

## 入札説明書（令和 8 年 2 月 16 日公示分）

### 1 入札に付する事項

#### (1) 調達役務

東部医療センター院外洗濯業務委託

#### (2) 調達役務の内容等

仕様書による。

スクラブ職員被服（上）、（下）は当院職員の汚染されたスクラブ以外の被服も含む。

#### (3) 契約期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

#### (4) 履行期間

入札公示による。

#### (5) 履行場所

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

### 2 競争入札参加資格

- (1) 当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者でないこと。
- (2) 公立大学法人名古屋市立大学を普通地方公共団体であるとみなした場合に、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号。以下「施行令」という。）第 167 条の 4 第 2 項各号のいずれかに該当する事実があった後 3 年を経過しない者（当該事実と同一の事由により公立大学法人名古屋市立大学指名停止要綱（平成 19 年 2 月 15 日付 18 経営第 44 号）に基づく指名停止又は名古屋市から名古屋市指名停止要綱（平成 15 年 3 月 5 日付 15 財用第 5 号）に基づく指名停止（以下「指名停止」という。）を受けている者を除く。）又はその者を代理人、支配人その他の使用人若しくは入札代理人として使用する者でないこと。
- (3) 名古屋市と締結した契約に関して、施行令第 167 条の 4 第 2 項各号のいずれかに該当する事実があった後 3 年を経過しない者（当該事実と同一の事由により指名停止を受けている者を除く。）又はその者を代理人、支配人その他の使用人若しくは入札代理人として使用する者でないこと。
- (4) 名古屋市から令和 7 年度及び令和 8 年度名古屋市競争入札参加資格（名古屋市契約規則（昭和 39 年名古屋市規則第 17 号）第 3 条第 2 項の規定により定めた競争入札参加資格をいう。）審査において、本公示に係る入札の開札日までに申請区分「業務委託」、申請品目「クリーニング」の競争入札参加資格を有すると認定された者であること。
- (5) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（同法に基づく更生手続開始の決定後、(4)に掲げる名古屋市競争入札参加資格の認定を受けている者を除く。）でないこと。
- (6) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（同法に基づく再生手続開始の決定後、(4)に掲げる名古屋市競争入札参加資格の認定を受けている者を除く。）でないこと。
- (7) 中小企業等協同組合法（昭和 24 年法律第 181 号）、中小企業団体の組織に関する法律（昭和 32 年法律

第 185 号)又は商店街振興組合法(昭和 37 年法律第 141 号)によって設立された事業協同組合等においては、当該組合の組合員が本公示に係る入札に参加しようとしなない者等であること。

- (8) 本公示の日から落札決定の日までの間に、指名停止の措置を受けていない者であること。
- (9) 本公示の日から落札決定までの間に、名古屋市が行う契約等からの暴力団関係事業者の排除に関する合意書(平成 20 年 1 月 28 日締結)及び名古屋市が行う調達契約等からの暴力団関係事業者の排除に関する取扱要綱(19 財契第 103 号)に基づく排除措置(以下「排除措置」という。)の期間中の者でないこと。
- (10) 一般財団法人医療関連サービス振興会が行う「医療関連サービスマーク(寝具類洗濯)」の認定を受けている事業所を有する者であること。

### 3 契約条項を示す場所及び担当部局

〒464-8547 名古屋市千種区若水 1 丁目 2 番 23 号  
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 経営課経営係  
電話番号: 052-721-7171  
電子メール: emckeio1@med.nagoya-cu.ac.jp

### 4 入札説明書等に関する質問及び回答

#### (1) 質問方法

事前に連絡のうえ、質問書(様式任意)を電子メールにより 3 に示す場所へ提出すること。

#### (2) 受付期限

本公示の日から令和 8 年 2 月 18 日(水)午後 5 時まで

#### (3) 質問に対する回答

質問者への個別回答を行わず、全ての質問及び回答をまとめ、名古屋市立大学ウェブサイト入札公示情報ページに、令和 8 年 2 月 20 日(金)午後 5 時までに掲載する。あわせて仕様の補足等が示されることもあるので、必ず確認すること。

#### (4) 回答書閲覧期間

前述の掲載開始時から(3)アの日時まで

### 5 入札

#### (1) 入札日時

令和 8 年 2 月 27 日(金)午前 10 時 00 分

#### (2) 入札場所

東部医療センター 救急・外来棟 4 階 臨床研修センター

#### (3) 提出書類

##### ア 入札書

本書類は、別紙「入札書(様式 1)」及び「積算内訳書(様式 1-2)」に記載すること。

##### イ 誓約書

本書類は、別紙「誓約書(様式 2)」に記載すること。

#### (4) 提出方法

- ア 提出書類は、インク又はボールペン等容易に修正できない方法により、黒色又は青色で記載しなければならない。
- イ 提出書類は、持参により提出しなければならない。郵送又は電送による入札は認められない。
- ウ 入札は、総額で行うものとする。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を記載した入札書を提出すること。
- エ 入札を行う回数は、初度入札を含め2回までとする。
- オ 入札時刻に遅れたときは、入札に参加することができない。

#### (5) 開札

- ア 開札は、入札の終了後、直ちに入札の場所にて行う。
- イ 入札者又はその代理人は開札に立ち会わなければならない。入札者又はその代理人が開札に立ち会わない場合においては、本件入札事務に関係のない職員を立ち合わせて開札を行う。
- ウ 開札にあたっては、予定価格の制限の範囲内での最低価格提示者を落札候補者とするとともに、入札額の低い順に入札者及び入札金額を発表する。また、開札時の落札決定を行わず、落札保留の取り扱いとする。
- エ 落札候補となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせて落札候補者を決定する。

#### 6 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は無効とする。

- (1) 入札に参加することができる資格のない者のした入札
- (2) 記名押印のない入札又は記入事項を判読できない入札
- (3) 入札事項を記入せず又は一定の金額をもって価格を表示しない入札
- (4) 自己がしたと他人の代理人としてしたとに関わらず、同一の名をもってした2通以上の入札
- (5) 委任状を提出していない代理人がした入札
- (6) 他の参加者の代理人を兼ね又は2人以上の代理をした者の入札
- (7) 金額を改ざんし、又は訂正した入札
- (8) その他入札の条件に違反した入札

#### 7 申請書の提出

- (1) 落札候補者は、競争入札参加資格の確認を受けるため、競争入札参加資格確認申請書（様式3。以下「申請書」という。）を提出しなければならない。なお、申請書について説明等を求めた場合には、それに応じなければならない。
- (2) 競争入札参加資格の確認の結果、当該落札候補者に資格が無いと認められたときは、次順位の者を落札候補者とし、(1)と同様の手続により資格の確認を行う。

- (3) 申請書の提出先、提出部数及び提出期限は、入札公示による。
- (4) 落札候補者が前項の規定による提出期限内に申請書の提出をしないとき、落札候補者が競争入札参加資格確認のための指示に応じないとき又は申請書に虚偽の記載をしたときは、当該落札候補者のした入札は無効とする。
- (5) 申請書の作成及び提出に係る費用は提出者の負担とする。
- (6) 申請書を、競争入札参加資格の確認以外に提出者に無断で使用しないものとする。
- (7) 提出された申請書は返却しないものとする。
- (8) 特に指示のあった場合を除き、提出期限を過ぎた後の申請書の訂正又は差し替えは認められない。
- (9) 申請書の作成に当たり虚偽記載をした者等、契約の相手方として不相当であると認められる場合は、指名停止を行うことがある。

## 8 落札者の決定

落札候補者は申請書の提出を行い、競争入札参加資格の確認の結果、資格があると認められた場合は落札者として決定する。

## 9 競争入札参加資格が無いと認められた者に対する理由の説明等

- (1) 競争入札参加資格が無いと認められた者には、その理由（以下「無資格理由」という。）を書面により通知する。
- (2) 無資格理由の通知を受けた者は、通知日の翌日から起算して2日（休日等を除く。）以内に、無資格理由について書面（様式は自由）を上記3の場所に提出することにより説明を求めることができる。この場合における当該書面の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。
- (3) (2)の説明に対する回答は、原則として、その理由の説明を求めることができる最終日の翌日から起算して10日以内に書面により行うこととする。

## 10 その他

- (1) 契約の手續において使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨
- (2) 入札保証金及び契約保証金の納付義務  
入札公示による。
- (3) 予定価格を総額で定めるか又は単価で定めるかの区分  
入札公示による。
- (4) 契約書の作成
  - ア 落札者が決定したときは、遅滞なく契約書を取り交わすものとする。
  - イ 契約書は2通作成し、双方が各1通ずつを保管する。
  - ウ 契約書の作成に要する費用は、すべて落札者の負担とする。ただし、契約書用紙は交付する。
- (5) その他
  - ア この契約において、談合などの不正行為により本学が被った金銭的損害の賠償については、談合その他の不正行為に係る「賠償額の予定」に関する契約条項に基づき損害賠償を請求する。

イ 当該入札に関して談合に関する情報が寄せられた場合、その他の公正な入札を実施することが出来ない事情が生じた場合は、入札を延期又は中止することがある。

ウ 本件入札は、本入札説明書において定めるほか、「名古屋市立大学競争入札参加者手引」に定めるところによる。